

科目等履修生募集要項

科目等履修生制度とは、東京家政学院大学大学院（以下、「本大学院」という。）の学生以外の者が、本大学院が開設する授業科目の履修を希望する場合に、選考の上、科目等履修生として受講を許可する制度です。本大学院に科目等履修生として入学を志望する者は、この要項に沿って出願してください。

1 出願資格

次の各号に該当する場合、科目等履修生として出願できます。

- (1) 大学を卒業した者
- (2) 大学改革支援・学位授与機構により学士の学位を授与された者
- (3) 外国において、学校教育における16年の課程を修了した者
- (4) 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校教育における16年の課程を修了した者
- (5) 我が国において、外国の大学の課程（その修了者が当該外国の学校教育における16年の課程を修了したとされるものに限る。）を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了した者
- (6) 外国の大学その他の外国の学校において、修業年限が3年以上である課程を修了することより、学士の学位に相当する学位を授与された者
- (7) 専修学校の専門課程（修業年限が4年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。）で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者
- (8) 文部科学大臣の指定した者
- (9) 大学に3年以上在学し、又は外国において学校教育における15年の課程を修了し、又は外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校教育における15年の課程を修了し、又は我が国において外国の大学の課程（その修了者が当該外国の学校教育における15年の課程を修了したとされるものに限る）を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了し、本大学院が指定する科目、単位を優れた成績をもって修得したものと認めた者
- (10) 本大学院において、個別の入学資格審査により、大学を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で、22歳に達した者

2 授業科目

本大学院で履修できる授業科目は、別表記載の科目とします。

なお、授業内容（シラバス）は、本学ホームページ〈大学案内〉学生便覧・授業計画（シラバス）から検索できます。 (<https://www.kasei-gakuin.ac.jp/guide/syllabus.html>)

3 在学期間

在学期間は、当該科目が開講される学期又は学年の終わりまでとします。ただし、引き続き在学を希望する場合は、願い出により在学期間を延長することができます。

前期 4月1日から9月20日まで
後期 9月21日から翌年3月31日まで

4 出願書類及び出願手続

出願者は、次の書類に検定料10,000円の振込み控（コピー）を添えて出願期間に、学務グループ窓口へ直接提出するか、またはレターパックプラスで郵送してください（必着）。なお、検定料は本学所定の用紙で金融機関（郵便局不可）にお振込みください。また、いったん提出した出願書類の変更・返還は認めません。

- (1) 入学願書（本学所定の様式）
- (2) 履歴書（本学所定の様式）
- (3) 最終学校の卒業（見込み）又は修了（見込み）証明書及び最終学校の成績証明書
- (4) 在職中の者は、その所属長の承諾書
- (5) 日本以外の国籍を有する者は、上記各号の他に登録済証明書、日本留学試験又は日本語能力試験成績通知書及び在留資格認定証明書（写）

提出先 〒194-0292 東京都町田市相原町2600番地
東京家政学院大学 学務グループ

5 出願期間

令和3年度前期科目の出願 令和3年2月15日（月）～2月19日（金）
後期科目の出願 令和3年8月16日（月）～8月20日（金）

6 選考方法

出願書類により判定します。また、必要に応じて面接を行う場合があります。

7 合格発表及び入学手続

選考の結果について、合否通知を送付します。

合格した場合は、所定の期日までに次の入学金及び授業料を納入してください。また、一旦納入した入学金及び授業料は理由の如何にかかわらず返還は認めません。ただし、大学の事情により科目の履修ができなくなったときは、返還する場合があります。

入学金 15,000円
授業料 20,000円（1単位毎に）

ただし、実験・実習・演習等に係る費用については、必要に応じて別途徴収することがあります。

8 入学許可

入学手続完了者に入学許可書を交付します。また、次の書類を送付しますので、所定の期日までに事務局へ提出してください。

- (1) 誓約書（本学所定の様式）
- (2) 調査書（本学所定の様式）
- (3) 学籍カード（本学所定の様式）

9 その他

新型コロナウイルス感染症の影響を踏まえ、出願・授業開始後における感染状況によっては、授業形態（対面授業・オンライン授業）が変更になる場合があります。あらかじめご承知おきの上、出願をご検討ください。

大学院科目等履修生に関する照会先

〒194-0292

東京都町田市相原町2600番地

東京家政学院大学 学務グループ

TEL 042-782-9817

別表

専攻	科目	区分	担当教員	開講が確定している科目	4月下旬(前期科目)、10月上旬(後期科目)に開講が確定する科目	
家政学専攻	家政学総合特論	分担	上村、山村、三宅、原口、新開、西口、佐藤	○		
	服飾文化特論		山村 明子	○		
	環境文化特論		大橋 竜太	○		
	食品機能学特論		黒田 久夫	○		
	食品科学特論		山崎 薫	○		
	衣環境学特論		花田 朋美	○		
	建築構法特論		白井 篤	○		
	高齢者福祉特論		西口 守	○		
	地域福祉活動特論		嶋田 芳男	○		
	教育学特論		河田 敦子	○		
	教育実践特論		佐藤 広美	○		
	生活経営学特論		上村 協子		○	
	消費者教育特論		小野由美子		○	
	食生活学特論	分担	三宅 紀子、竹中 真紀子		○	
	住環境計画特論	分担	小池 孝子、原口 秀昭		○	
	住環境設計特論	分担	原口 秀昭、小池 孝子		○	
	発達支援特論	分担	柳瀬 洋美、丹羽 さがの		○	
	子ども学特論	分担	新開 よしみ、吉永 早苗		○	
	教育心理学特論		木村 文香		○	
家政学特別研究演習 1		研究指導教員		開講については教員により異なりますので、出願する前にお問い合わせください。		
家政学特別研究演習 2		研究指導教員				
栄養学専攻	栄養学総合特論	分担	全教員	○		
	食品機能学特論		海野 知紀	○		
	地域栄養教育特論		酒井 治子	○		
	ヘルスプロモーション特論		(検討中)	○		
	運動生態学特論		江川 賢一	○		
	栄養管理学特論		吉野 知子	○		
	調理学特論		大富 あき子		○	
	スポーツ栄養管理学特論		加藤 理津子		○	
	公衆栄養学特論		田中 弘之		○	
	小児臨床栄養学特論		原 光彦		○	
	栄養学特別研究演習 1		研究指導教員		開講については教員により異なりますので、出願する前にお問い合わせください。	
	栄養学特別研究演習 2		研究指導教員			